

[様式 9 - 1]

福祉サービス等第三者評価結果

総合評価

受診施設名	京都市大塚児童館	施設種別	児童館 (旧体系：)
評価機関名	特定非営利活動法人京都府認知症グループホーム協議会		

令和5年7月4日

総 評	<p>京都市大塚児童館（京都市指定管理者）は、2000年4月1日に大塚小学校内に開設し、今年で23年目を迎え、法人の子ども未来事業部門の傘下で複数の保育園、児童館・児童園、病児保育、子育て支援事業と一体的に「地域に密着した安心の保育」を目標に活動されています。児童館の周辺にはマンション等の住宅と田や畑が散在し、のどかで静かな環境です。開設来20数年の歴史を持つ児童館の強みには、その間培った地域との信頼関係や法人グループ（医療および介護・健康・保育・教育・研究・関連事業部門等）をバックにスケールメリットを活かした運営基盤があります。子ども未来事業部門の令和5年度の重点課題に【保育の質の向上、安定した人材確保、各施設の業務標準化（ICT導入と活用）、2023年4月開設のこども家庭庁、収支改善】を上げています。これを基に大塚児童館では、利用者満足度調査の結果および様々な職員研修による保育レベルのアップ、職場環境の充実などに取り組んでいます。</p>
特に良かった点	<p>● 経営状況の把握（通番13）（通番14） 欠食傾向のある児童に対して、朝食と昼食を週1回希望者に提供しています。地域の高齢者と児童等に人気のあった「子ども食堂」をコロナの影響下で休止し（来年度より再開を計画）、その代わりに児童のみを対象とした「わくわくランチ」と「モーニング食堂」を定期的に開催しています。また、地域の子どもの居場所づくりとして、地域の学童クラブに登録していない児童の利用を月刊広報誌「おおつかじどうかんだより/小中高生向け」で呼びかけています。プログラム「みんなあそび」「てづくり工作」に自由来館の児童等が参加しています。結果、学童クラブの利用児童が昨年度より大幅に増えています。発達段階に応じた3種のプログラム「おやこっぴー」への来館を「おおつかじどうかんだより/乳幼児親子向け」で案内しています。</p> <p>● 人材確保・養成（通番17）（通番19） 年2回、人事考課を全職員に対して客観的な基準に基づいて実施しています。自己評価（5段階）を行った後、一次考課者が「WEB考課表マニュアル/一次考課者用」をもとに評価し、評価者の主観の弊害がないように努めています。また年1回、「職員やりがいアンケート」をWEB上で実施しています。職員は職場の誰に気兼ねすることなく、日頃の職場環境（上司に対する評価を含む）について本音を語る事が出来ます。福利厚生制度が充実しています。「リロクラブ」加盟に加え、法人独自の「福利厚生倶楽部ガイドブック」「ふくりの入門書」を小冊子にまとめ、全職員に配布し活用を促しています。内容が豊富で職員等に活用しています。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ● 利用者本位のサービスの提供 (通番34) 職員は全て、京都市・京都府・法人主催の研修を段階的に受講し、利用者本位のサービスのスキルを身に付けています。また、利用者アンケートの結果を利用者本位のサービスに活かしています。「子どもの意見表明権」を尊重し、様々な行事を開催するにあたり計画の段階からすべての児童が参加しています。 ● サービスの質の確保 (通番41) (通番42) (通番43) 指定管理者として、毎年事業の実施状況について行政の指導監査を受け、3年毎に福祉サービス第三評価を受診されています。監査や評価結果で明らかになった現状の課題や問題点について、アセスメントを実施し、改善策(直ぐに取り組むこと、今後取り組むこと)を洗い出し、改善計画を立て実施しています。館長のリードのもとで、職員全員が児童館の質の向上に向けた取り組みを積極的に行っています。
特に改善が望まれる点(※)	<ul style="list-style-type: none"> ● 実習生の受け入れ体制 (通番23) 実習生の受け入れ体制についてマニュアル等を整備し、年間通して複数の専門学校や大学の学生等を受け入れ次世代の教育に力を入れています。実習担当者の教育システムの構築が望まれます。 ● プライバシー保護に関するマニュアル等の策定 (通番35) 個人情報保護に関するマニュアルを策定し、遵守の周知徹底に努めています。また、「放課後児童支援員に求められる職場倫理チェックリスト/88項目」を使って、職員一人一人が職員・保護者・児童に対する個人情報保護に関連するプライバシー保護の徹底に向けてセルフチェックを行っています。R5年度のアクションプランにマニュアルの見直しを上げていますので、個人情報保護・プライバシー保護との違いについて理解を深め、プライバシー保護に関するマニュアル・規程等の策定を望みます。

※それぞれ内容を3点程度に絞って掲載しています。評価項目毎のコメントは「評価結果対比シート」の「自由記述欄」に記載しています。